

みんなで目指そう！洞爺湖町の脱炭素社会

VOL.3 産業振興課ゼロカーボン推進係（☎74-3005）

第3回のテーマは「脱炭素へ向けて一人ひとりができること」
「ゼロカーボンアクション30」です！！

地球温暖化は、気候変動を引き起こし、氷河の融解や海面水位の上昇、洪水や干ばつ、陸上や海乗せ生態系への影響、食料生産や健康など人間への影響を及ぼす全世界共通の課題です。

この課題を解決するため、日本では脱炭素社会の実現、すなわち2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「2050年カーボンニュートラル」を目指すこととしており、洞爺湖町も同様に「ゼロカーボンシティ」へ挑戦することを令和5年1月に表明しました。

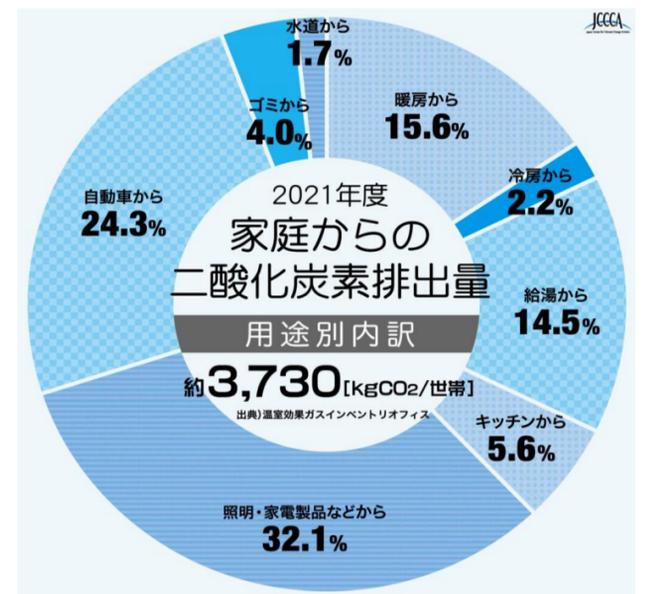
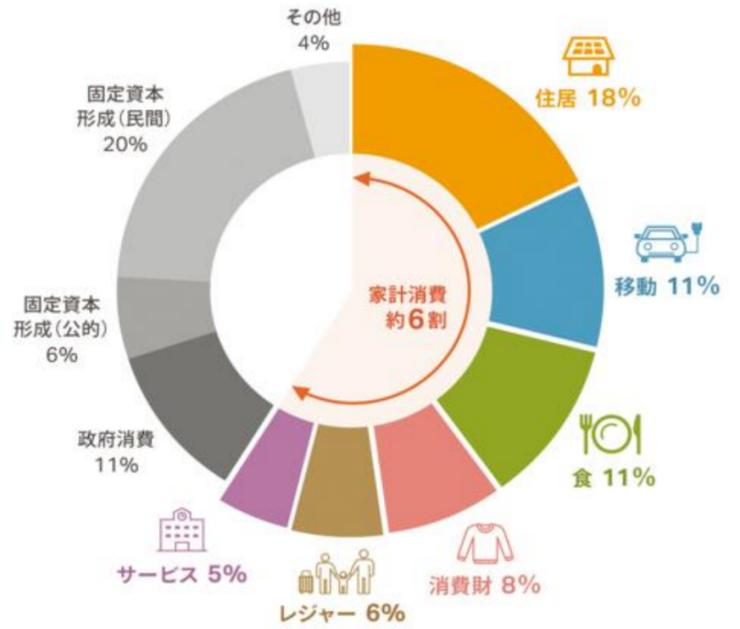
環境省のCOOL CHOICEウェブサイトによると、衣・食・住・移動など、私たちが普段の生活の中で消費する製品・サービスのライフサイクル(製造、流通、使用、廃棄等の各段階)において生ずる温室効果ガスが、我が国の二酸化炭素排出量の約6割を占めています。

また、全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイトによると、家庭からの二酸化炭素排出量の用途別内訳は、「照明・家電製品などから」が32.1%と最も多く、次いで「自動車から」が24.3%、「暖房から」が15.6%、「給湯から」が14.5%となっています。

私たちが生活の中でちょっとした工夫をしながら、無駄をなくし、環境負荷の低い製品・サービスを選択することで、こうしたライフスタイルに起因する二酸化炭素削減に大きく貢献することができます。

環境省では、日常生活における脱炭素行動と暮らしにおけるメリットを「ゼロカーボンアクション30」として整理しています。

地球環境の未来を守るため、できるところから取り組んでみましょう！



ひとりひとりができること

ゼロカーボンアクション30

脱炭素社会の実現には、一人ひとりのライフスタイルの転換が重要です。
「ゼロカーボンアクション30」にできるところから取り組んでみましょう！

<p>エネルギーを節約・転換しよう！</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 再生エネルギーへの切り替え 2 クールビズ・ウォームビズ 3 節電 4 節水 5 省エネ家電の導入 6 宅配サービスをできるだけ一回で受け取る 7 消費エネルギーの見える化 	<p>太陽光パネル付き・省エネ住宅に住もう！</p> <ol style="list-style-type: none"> 8 太陽光パネルの設置 9 ZEH（ゼッチ） 10 省エネリフォーム 11 窓や壁等の断熱リフォーム 12 蓄電池（車載の蓄電池） 13 暮らしに木を取り入れる 14 分譲も賃貸も省エネ物件を選択 15 働き方の工夫 	<p>CO2の少ない交通手段を選ぼう！</p> <ol style="list-style-type: none"> 16 スマートムーブ 17 ゼロカーボン・ドライブ 	<p>食ロスをなくそう！</p> <ol style="list-style-type: none"> 18 食事を食べ残さない 19 食材の買い物や保存等での食品ロス削減の工夫 20 旬の食材、地元の食材でつくった菜食を取り入れた健康な食生活 21 自宅でコンポスト
<p>環境保全活動に積極的に参加しよう！</p> <ol style="list-style-type: none"> 22 植林やゴミ拾い等の活動 	<p>CO2の少ない製品・サービス等を選ぼう！</p> <ol style="list-style-type: none"> 23 脱炭素型の製品・サービスの選択 24 個人のESG投資 	<p>3R（リデュース、リユース、リサイクル）</p> <ol style="list-style-type: none"> 25 使い捨てプラスチックの使用をなるべく減らす。マイバッグ、マイボトル等を使う 26 修理や修繕をする 27 フリマ・シェアリング 28 ゴミの分別処理 	<p>サステナブルなファッションを！</p> <ol style="list-style-type: none"> 29 今持っている服を長く大切に着る 30 長く着られる服をじっくり選ぶ 31 環境に配慮した服を選ぶ

次号に続く！ 次回のテーマは、「家庭でできる地球温暖化対策」についてです。